SONY

4-260-425-**01**(1)

ステレオ
イヤーレシーバー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

MDR-EX510SL

　Printed in Thailand

⚠警告

禁止

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のために注意事項を守る。
- 故障したら使わない。
- 万一異常が起きたら、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店に修理を依頼する。

⚠警告

禁止

交通安全のために

運転中は使用しない

自動車やバイク、自転車などの運転中に、イヤーレシーバーは絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。

運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

⚠注意

禁止

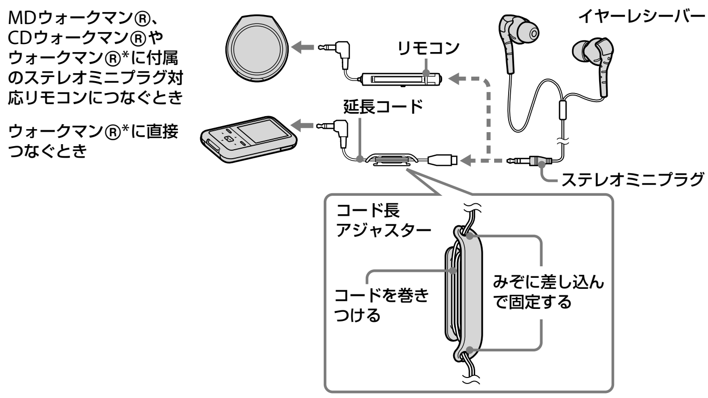
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- このイヤーレシーバーは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、イヤーレシーバーで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。
- イヤーレシーバーが肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。
- 本機を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに本機の使用を中止してください。
- イヤーピースはしっかり取り付けてください。イヤーピースがはずれて耳に残ると、けがや病気の原因となることがあります。

主な特長

- 直径13.5mmダイナミック型ドライバーユニット採用により、ボーカルや楽器ひとつひとつの音を鮮やかに再現するN·U·D·E EX monitor
- ドライバーユニットにML（マルチレイヤー）ダイアフラムを採用することにより不要な振動を抑制し、解像度の高い再生音を実現
- ハウジングに制振ABSを採用し、不要な振動を抑え、低音のスムーズなレスポンスとクリアな中高音を再現
- 手作業による精緻な音質調整により理想的な音響特性を確保
- 耳から落ちにくいフィッティングアシスト機構
- ドライバーユニットを外耳道に対して垂直に配置する、密閉型バーティカル·イン·ザ·イヤー方式採用により耳への負担が少なく快適で安定した装着性を実現
- ハイブリッドイヤーピース（4種類:SS, S, M, L）に加え、遮音性を向上させる新開発ノイズアイソレーションイヤーピース（3種類:S, M, L）も付属
- 本革製キャリングケース付属
- コードの長さを調節できるアジャスター付属

接続のしかた

ステレオミニプラグ対応の機器に接続できます



* "ウォークマン"、"WALKMAN"、"WALKMAN"ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。

コード長アジャスター（付属）の使いかた

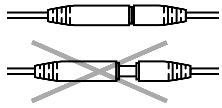
図のようにコードを巻きつけて長さを調節できます。
（巻きつける長さは50 cmまでを目安に調節してください。それ以上巻きつけるとコードがはずれやすくなります。）

ご注意

プラグやコード分岐部分を巻きつけないようにしてください。負担がかかりやすく断線につながる恐れがあります。

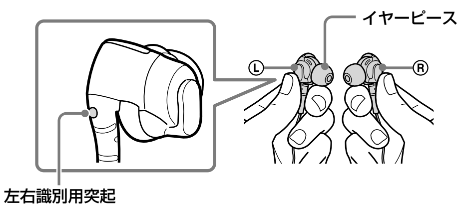
延長コードの使いかた

カチッと音がするまでしっかり差し込んでください。

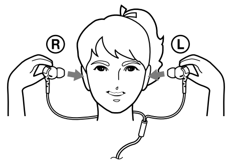


イヤーレシーバーの正しい装着方法

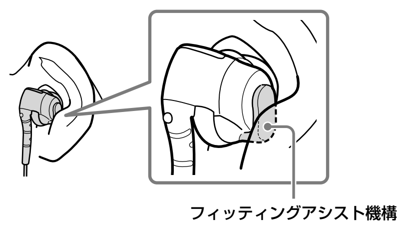
1 左右を確認し、図のように持つ。
Ⓛの印の方には左右識別用の突起があります。



2 図のように、本体が耳におさまるようにしっかりと装着する。
Ⓡの印のついた方を右耳に、Ⓛの印のついた方を左耳に付けてください。
コードは首の後ろに回す、ソニー独自のネックチェーン方式です。使用中、イヤーレシーバーをはずしても肩にかかる、落ちにくいコードです。



3 イヤーレシーバーが耳にきちんと装着されるように調節する。



ヒント

フィッティングアシスト機構は、ハウジングに熱可塑性エラストマーを採用することにより、耳のくぼみにソフトな肌触りで収めることができます。もし、安定しない場合は位置をずらすなどして調節してください。

イヤーピースの正しい装着方法

イヤーピースが耳にフィットしていないと、低音が聞こえないことがあります。より良い音質を楽しんでいただくためには、イヤーピースのサイズや種類を交換したり、おさまりの良い位置に調整するなど、ぴったり耳に装着させるようにしてください。
お買い上げ時には、ハイブリッドイヤーピースのMサイズが装着されています。サイズや種類が耳に合わないと感じたときは、付属のイヤーピースの中から、最適なものを選んで交換してください。
イヤーピースがはずれて耳に残らないよう、イヤーピースを交換する際には、イヤーレシーバーにしっかり取り付けてください。

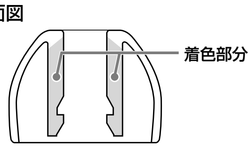
ハイブリッドイヤーピースについて

イヤーピースのサイズ
（内側の色）

小さい ⟷ 大きい

SS	S	M	L
（赤）	（橙）	（緑）	（水色）

断面図



ノイズアイソレーションイヤーピースについて

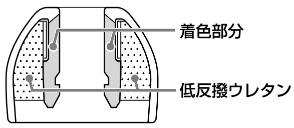
本機にはハイブリッドイヤーピースに加えて、より耳にフィットし、遮音性を向上させる目的で、ノイズアイソレーションイヤーピースを付属しています。S、M、Lの3サイズの中から適したサイズをお選びください。

イヤーピースのサイズ
（内側の色）

小さい ⟷ 大きい

S	M	L
（橙）	（緑）	（水色）

断面図

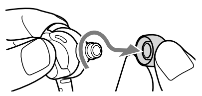


ご注意

- ノイズアイソレーションイヤーピースは、しっかりと耳にフィットすることにより効果を発揮しますが、長時間の使用により、耳への負担が大きくなる恐れがあります。痛みや違和感のある場合には、使用を中止してください。
- 低反撥ウレタン素材は非常に柔らかいため、ウレタンだけを持ったり引っ張ったりしないでください。ウレタンが破れたり、イヤーピースから分離したりすると、元に戻らず、ノイズアイソレーションイヤーピースとして機能しなくなります。
- 低反撥ウレタン素材は、長期の使用・保存により劣化します。反撥力が失われて硬くなってくると、ノイズアイソレーションイヤーピースとして機能しなくなる恐れがあります。
- ノイズアイソレーションイヤーピースは洗わないでください。また、汗などは充分に乾燥させて、低反撥ウレタン内部に水分が残らないようにしてください。早期劣化の原因となる恐れがあります。

イヤーピースをはずすときは

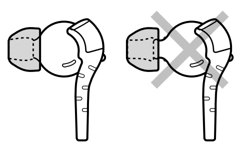
イヤーレシーバーを片手で押さえ、もう一方の手でイヤーピースを軸ごとねじりながらはずします。



ヒント
イヤーピースが滑りやすくはずしにくいときは、乾いた柔らかい布でくるむとはずしやすくなります。

イヤーピースをつけるときは

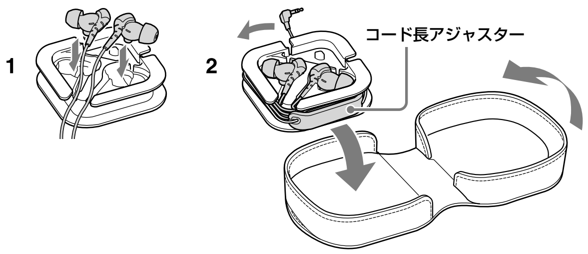
イヤーレシーバーの突起部分が完全に隠れるまで、イヤーピースの着色部分を押し込んでください。



キャリングケースの使いかた

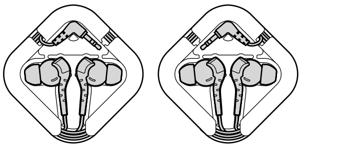
1 インナーケースにイヤーレシーバーを収納する。

2 図のようにインナーケースの横みぞにコードを巻き、キャリングケースに収納する。



プラグを収納するときは

コードの巻き終わり位置に合わせて、プラグ部を収納することができます。



ご注意

- コードが断線する恐れがありますので、キャリングケースを閉じる際にはコードをはさまないようご注意ください。
- キャリングケースについてのご注意
  - 天然の素材を使用しておりますので、整髪料や皮脂などの影響により、色落ちして他のものに付着する場合があります。また、一品ごとに風合いや色合いが異なる場合があります。
  - お手入れの際に溶剤（アルコール・シンナーなど）は使わないでください。変色・変形・劣化などによりキャリングケースをいためる場合があります。
  - ぬれた場合には、乾いたタオルで拭き取り、充分乾燥させてからご使用ください。色落ちの原因となります。
  - 炎天下や直射日光の当たる車中など高温多湿になるところには放置しないでください。

取り扱い上のご注意

- このイヤーレシーバーは、力を加えたり重さを加えたりしたまま長時間放置すると、変形してしまう恐れがあります。保管するときは変形しないようにしてください。
- 落としたりぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。
- ユニット部はていねいに扱ってください。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。故障の原因となります。
- 常に良い音でお聞きいただくために、プラグを時々柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。
- 汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。その際、内部に息を吹きかけることはしないでください。特にプラグ部分を汚れたままにしておくと、音質が悪くなったり、音がとぎれたりすることがあります。
- ハイブリッドイヤーピースのお手入れは、イヤーレシーバーからイヤーピースをはずし、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよくふいてからご使用ください。
- イヤーピースは長期の使用・保存により劣化する恐れがあります。
- イヤーピースは、誤飲や窒息などの危険がありますので、小さなお子様の手の届かないところに保管してください。

イヤーピースは消耗品です。イヤーピースが破損し交換する場合は、別売りのEP-EX10シリーズ（SS、S、M、Lの各サイズ）をお買い求めください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期に耳にピリピリと痛みを感じることがありますが、イヤーレシーバーの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより軽減されます。

主な仕様

形式：	密閉ダイナミック型
ドライバーユニット：	13.5 mm、ドーム型（CCAW採用）
最大入力：	200 mW（IEC*）
インピーダンス：	16 Ω（1 kHzにて）
音圧感度：	106 dB/mW
再生周波数帯域：	5 ～ 27,000 Hz
コード：	0.6 m OFCリッツ線 ネックチェーン
プラグ：	金メッキステレオミニプラグ
質量：	約 7 g（コード含まず）

付属品
ハイブリッドイヤーピース（SS、S、M、L各2）/ ノイズアイソレーションイヤーピース（S、M、L各2）/ キャリングケース（1）/ コード長アジャスター（1）/ 延長コード（金メッキステレオミニジャック⟷金メッキL型ステレオミニプラグ90 cm）（1）/ 保証書（1）/ 取扱説明書（1）

* IEC（国際電気標準会議）規格による測定値です。
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より１年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは
ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

製品登録のおすすめ
ソニーは、製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品登録をお願いしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。
パソコンから
http://www.sony.co.jp/avp-regi/
携帯電話から
2次元コード対応のカメラつき携帯電話の読み取り機能でご利用ください。
http://reg.msc.m.sony.jp/avp/

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。 **http://www.sony.co.jp/support**

使い方相談窓口
フリーダイヤル･･････････････ 0120-333-020
携帯電話･PHS･一部のIP電話･･ 0466-31-2511

修理相談窓口
フリーダイヤル･･････････････ 0120-222-330
携帯電話･PHS･一部のIP電話･･ 0466-31-2531
※取扱説明書･リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「309」+「#」
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX（共通） 0120-333-389

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1